



2023 SUPER GT Rd.6

2023.09.16-17 SPORTS LAND SUGO

はじめに

前戦の鈴鹿大会から一ヶ月弱のインターバルを挟み、SUPER GT第6戦がスポーツランド菅生にて開催されました。第4戦では初めての表彰台を獲得し、鈴鹿大会でも良いレースペースで走っていたことから、今回の菅生大会には期待と自信を持って臨みました。

公式練習

菅生ではプライベートテスト等で今年に入ってから走りはしていましたが、GT500クラスで走るのは初めてだったので、まずはできる限り早く慣れるということに集中しました。今大会は開幕戦以来の300kmレースということもあり、予選の順位がいつも以上に大事ですが公式練習ではベストタイムで上位に食い込むことができず、修正を迫られる状況となりました。マシンやタイヤのフィーリングがレース前の目論見と離れてしまっていたことが原因として挙げられますが、まずは予選に向けてできる限りのアジャストを行っていました。

予選(Q1担当:15位)

公式練習の結果からQ1突破は簡単ではないと感じていましたが、前戦の鈴鹿大会では公式練習から予選に向けてチームがマシンを劇的に改善してくれたので、今回の予選もそれを信じてアタックに臨みました。しかしタイヤのウォームアップに苦しみ、ピークグリップもなかなか感じる事ができず15位という結果になってしまいました。公式練習よりは良い走りができましたが、他チームのタイムには遠く及ばない結果になってしまって悔しかったです。

決勝(11位)

最後方からのスタートとなった決勝レースは伊沢選手がスタートドライバーを務め、約30周のところでドライバー交代を行いました。マシン、タイヤは予選とは比べられないほど戦闘力があり、前のマシンにプレッシャーをかけ続けることができました。コース上でオーバーテイクするまでには至りませんでしたが、決勝のレースペースに関しては前戦同様に力強いものを感じられたのでよかったと思います。結果は11位とポイントまであと一歩のところまで終わってしまい悔しいですが、次戦に向けてポジティブな内容も多くあった決勝レースになりました。

おわりに

今大会は予選で後方に沈んでしまったことで難しいレースになってしまいましたが、レースペースを考えれば残りの2大会で必ずチャンスが来ると感じています。予選、決勝の両方で速く走るために、自分自身もドライビングをさらに磨きたいと思います。チームと協力して表彰台に立つために努力していきますので引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。





KAKUNOSHIN OHTA RACE REPORT

2023 SUPER GT Rd.6

2023.09.16-17 SPORTS LAND SUGO



HONDA

